

PCAPS 研究会

平成20年度 中間成果報告シンポジウム

患者状態適応型パス統合化システム

- PCAPS コンテンツ整備 2008:「質保証をめざす標準」の多様性・有用性 -
プログラム

日時：2008 年 9 月 27 日(土) 10:00～17:00 (途中昼休憩 1 時間)

場所：早稲田大学理工学部 大久保キャンパス

(<http://www.sci.waseda.ac.jp/campus/index.html>)

本 会 場 ： 5 2 号 館 2 0 3 教 室

ポスター会場：5 3 号 館 2 0 1 教 室 ・ 2 0 4 教 室

はじめに

患者状態適応型パス (PCAPS) の魅力・価値は、構造化された臨床知識によって設計される「標準コンテンツ」にあります。システムの興味深い動きも魅力ですが、なによりも重要なのは、臨床知識コンテンツそのものなのです。統合化システムには、高度複雑な医療の質安全をマネジメントしていくパワーがあります。そのシステムパワーは、PCAPS 標準コンテンツの設計品質によって左右されます。PCAPS 研究会では、医療の質安全保証に必要とする多様性・状態適応性に関する臨床知識を、品質管理規格設計のエキスパートたちが作り込んだ「構造化標準規格」の中に落とし込み、運用・分析することで、医療を構成する多様な専門技術コラボレーションのあるべき姿(標準診療プロセス)を、継続的に改善していくことをねらっています。またこの PDCA サイクルは、新たな臨床知識の創造を支援します。本シンポジウムでは、参加者のみなさまに、PCAPS 標準コンテンツの魅力を堪能していただきたいと企画構成しました。

主催：PCAPS 研究会

午前の部

会場:52 号館 203 教室

10:00-11:00 開会の挨拶

(東京大学 飯塚悦功)

PCAPS研究会活動状況報告

PCAPS-Admi-Liteの新バージョンの紹介

11:00-12:00 PCAPSコンテンツ整備班による口頭発表セッション

- 消化器外科:虫垂炎
発表者:吉岡慎一(兵庫県立西宮病院)
[作成者:吉岡慎一(兵庫県立西宮病院)]
- 呼吸器外科:肺腫瘍
発表者:矢野真(武蔵野赤十字病院)
[作成者:矢野真(武蔵野赤十字病院)、栗原正利(日産厚生会玉川病院)
奥村栄(癌研有明病院)、伊藤志門(愛知県がんセンター中央病院)
伊藤宏之(神奈川県立がんセンター)、片岡秀之(日産厚生会玉川病院)
輿石 義彦(杏林大学医学部付属病院)、内山真木子(聖路加国際病院)
桜本秀明(聖路加看護大学大学院)]
- 高度先端医療:生体肝移植
発表者:水流聡子(東京大学)
[作成者:田中紘一(神戸先端医療センター)、山田貴子(神戸先端医療センター)]
- 脳外科:慢性硬膜下血腫
発表者:名取良弘(麻生飯塚病院)
[作成者:名取良弘(麻生飯塚病院)]
- がん(手術):結腸切除(大腸がん)
発表者:
久保義郎(四国がんセンター)
吉岡慎一(兵庫県立西宮病院)
浅田美和(聖路加国際病院)
[作成者:青儀健二郎(四国がんセンター)、成田淳(長野中央病院)
久保義郎(四国がんセンター)、浅田美和(聖路加国際病院)
吉岡慎一(兵庫県立西宮病院)]

・ 質疑応答

~~~~~  
12:00-13:00 昼休み

午後のポスターセッション会場は、53 号館 201 教室と 204 教室です。ご注意ください。

PCAPS 研究会の方は 52 号館 202 教室に昼食をご用意してあります。

~~~~~

午後の部

会場:53 号館 201 教室・204 教室

13:00-14:40 [ポスターセッション](#) 1

展示ポスター一覧 2

【201 教室の展示】

座長: 進藤晃(大久野病院)

- 呼吸器外科
: 矢野 真(武蔵野赤十字病院)
- 呼吸器内科(COPD)
: 鈴村 彬(東京大学大学院)
- 小児科
: 藤原 優子(東京慈恵医科大学病院)
- 神経内科
: 進藤 晃(大久野病院)
- 脳外科
: 名取 良弘(麻生飯塚病院)
- 訪問看護
: 松木 満里子(青葉区メディカルセンター
訪問看護ステーション)
- 生体肝移植
- 糖尿病
- 呼吸器内科(予定)

【204 教室の展示】

座長: 吉岡慎一(兵庫県立西宮病院)

- がん(手術)
: 吉岡 慎一(兵庫県立西宮病院)
- がん(化学療法)
: 蒲生 真紀夫(みやぎ県南中核病院)
- 消化器外科
: 吉岡 慎一(兵庫県立西宮病院)
- 精神科
: 斉藤 康宏(石川県立高松病院)
東川 貞男(石川県立高松病院)
- 泌尿器科
: 田中良典(武蔵野赤十字病院)
- 消化器内科
: 蒲生真紀夫(みやぎ県南中核病院)
- 循環器科
: 久島昌弘(沖縄県立中部病院)(予定)
- 腎臓内科
- 救急

1 ポスターセッションは領域ごとの発表と各教室での全体討論となります。

2 下線付は当日発表あり。

14:40-15:00 休憩

会場:52 号館 203 教室

15:00-15:30 [PCAPSによる臨床実態調査の可能性～川崎病コンテンツから～](#)

(東京慈恵医科大学病院 藤原優子)

15:30-16:30 [PCAPS連携セッション](#)

- PCAPS 地域連携モデル(前立腺肥大症, 糖尿病, COPD におけるモデルと今後の展開)
(東京大学大学院 鈴村彬, 他)

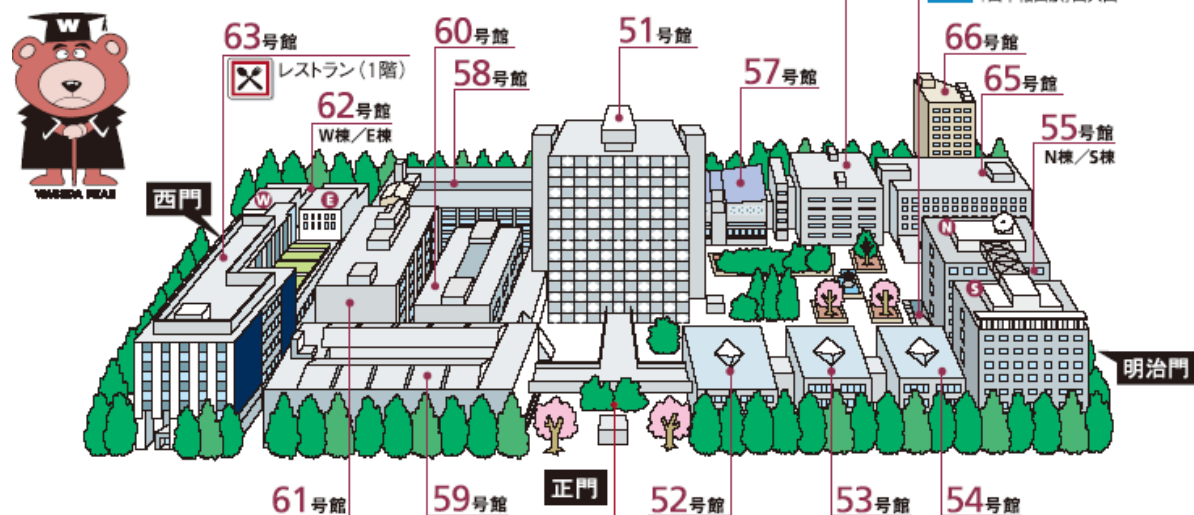
16:30-16:50 [総合質疑・討論](#)

16:50-17:00 [シンポジウム総括](#)

(東京大学 飯塚悦功)

理工キャンパス 建物配置図

Campus Buildings



【シンポジウム会場】

受付 : 52号館 1階

本会場 : 52号館 203教室

ポスター会場 : 53号館 201教

53号館 204教室

研究会メンバー用昼食会場 : 52号館 202教室

研究会メンバー・関係者の懇親会会場 : 63号館 1階レストラン「馬車道」

シンポジウム運営組織

主査	飯塚悦功(東京大学・大学院)	
副査	水流聡子(東京大学・大学院)、棟近雅彦(早稲田大学理工学術院)	
運営 スタッフ (50音順)	石塚 渉(東京大学修士課程) 加藤 省吾(東京大学・大学院) 小柴 研一(東京大学・飯塚・水流研スタッフ) 佐野 雅隆(早稲田大学博士課程) 鈴木 彬(東京大学修士課程) 吉崎 祐介(東京大学修士課程) 吉田 隆宏(東京大学修士課程) リュー・ティン(東京大学工学部)	内山 健太郎(東京大学修士課程) 金子 雅明(早稲田大学理工学術院) 佐藤 典子(東京大学・飯塚・水流研スタッフ) 下野 僚子(東京大学博士課程) 段ノ上 秀雄(東京大学・飯塚・水流研スタッフ) 吉田 剛(東京大学修士課程) 原田 美沙子(東京大学工学部)

問い合わせ先 :

PCAPS 事務局

E-mail : staff@tqm.t.u-tokyo.ac.jp

TEL : 03-5841-7299/2775 FAX : 03-5841-7276

本研究事業HP : <http://plaza.umin.ac.jp/~A-epath/index.html>